



豊前市で平成23年5月20日に開催された 県北部市議会議長・副議長会議の様子

市議会だよ！

目次 CONTENTS

平成23年4月臨時会・6月定例会 議案審議結果	2P
議案の概要	3P
一般質問	4~11P
トピック・編集後記	12P



ふぜん

No.73
平成23年8月

議会へのご意見をお寄せ下さい

■発行/豊前市議会 ■豊前市大字吉木955 TEL.82-1111 内線1311
■ホームページ / <http://www.city.buzen.lg.jp>

平成23年4月臨時会 議案審議結果

「○」……賛成 「●」……反対
 「議長」……議長職のため表決に参加しない
 「除斥」……当事者のため退席

議案番号	議案等の名称	審議結果	福井昌文	鎌田晃二	岡本清靖	榎本義憲	今本文徳	尾澤満治	山崎廣美	古川哲也	爪丸裕和	磯永優二	渡邊一	中村勇希	山本章一郎	秋成茂信	尾家啓介	岡田義則	吉永宗彦	賛成	反対
議案第26号	専決処分について（豊前市国民健康保険条例の一部改正について）	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
議案第27号	専決処分について（豊前市国民健康保険税条例の一部改正について）	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
意見書案第2号	災害に対する万全の対策及び電力の安定供給を求める意見書(案)の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
決議案第1号	東日本大震災の発生に伴う被災地の復興支援等に関する決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0

平成23年6月定例会 議案審議結果

議案番号	議案等の名称	審議結果	福井昌文	鎌田晃二	岡本清靖	榎本義憲	今本文徳	尾澤満治	山崎廣美	古川哲也	爪丸裕和	磯永優二	渡邊一	中村勇希	山本章一郎	秋成茂信	尾家啓介	岡田義則	吉永宗彦	賛成	反対			
議案第28号	豊前市税条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0			
議案第29号	専決処分について(平成23年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算 第1号)	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0			
議案第30号	豊前市議会議員の定数条例の一部改正について	原案否決	○	○	●	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	●	○	8	9			
意見書案第3号	公立学校施設における防災機能の整備の推進を求める意見書(案)の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0			
意見書案第4号	「少人数学級推進」「義務教育費国庫負担制度拡充」に係る意見書(案)の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0			
同意案第1号	豊前市教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0			
同意案第2号	豊前市公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0			
諮詢第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0			
推薦第1号	豊前市農業委員会委員の推薦について	推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0			
	議長の不信任について(動議)	可決	○	○	●	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●	8	7

議案30号は、議員から提出されたもので、議員定数を17名から15名に2名減とする改正案でしたが、採決の結果、可否同数（8-8）となつたため、議長裁決により原案否決となりました!!

提出議員：
岡田義則、中村勇希、渡邊一、磯永優二、爪丸裕和

議案30号についての議長裁決に対し議長不信任の動議が出され、採決の結果、賛成多数により可決されました!!

賛成 反対 (山本議長は当事者のため退席しており、副議長が採決しました。)
 8 - 7

※不信任案が可決されたからといって、法的拘束力があるわけではありません。

議案の概要

第2回臨時会

東日本大震災に対する復興支援等を全会一致で決議しました!!

- 1 被災者の積極的な受け入れ
- 2 がれきの処理の引き受け
- 3 安全安心な電力の安定供給の確保
- 4 県営宇島港の整備促進

● 平成23年第2回臨時会は、4月27日に開催されました。本臨時会には、市長より条例2件が提出され、所管の常任委員会で慎重に審査し、原案どおり可決されました。

また、議会運営委員会から、「災害に対する万全の対策及び電力の安定供給を求める意見書案」と「東日本大震災の発生に伴う被災地の復興支援等に関する決議」が提出され、原案どおり可決されました。

● 平成23年第3回定例会は、6月1日から6月22日までの22日間の会期で開催されました。本定例会には、市長より条例1件、予算1件、合わせ2件が提出され、所管の常任委員会で慎重に審査し、原案どおり可決されました。

● 平成23年第3回定例会は、6月1日から6月22日までの22日間の会期で開催されました。本定例会には、市長より条例1件、予算1件、合わせ2件が提出され、所管の常任委員会で慎重に審査し、原案どおり可決されました。

第3回定例会

人権擁護委員の推薦

市長からの提案に対し、全会一致で異議なしということになりました。

※人権擁護委員の候補者
(敬称略)

豊前市大字恒富
猫田 信廣

豊前市大字山内
林川 英昭

農業委員の推薦

市長から市長に対し、農業委員会委員を1名推薦しました。

※人権擁護委員の候補者
(敬称略)

豊前市大字下河内
永末 見二

「東日本大震災復旧復興支援等推進特別委員会」を設置しました!!

「被災地の復興支援」や「安全安心な電力の安定供給の推進」等をより具体的に推進するために特別委員会を設置しました。

この特別委員会は、協議内容を審議するため、議会閉会中においても開催されます。

※教育委員会委員
　　豊前市大字八屋 戸田 章
鳥飼 香
※公平委員会委員
　　豊前市大字松江

同意案件

市長からの提案に対し、全会一致で次の方が同意されました。

6月議会において 議決された意見書の趣旨

「公立学校施設における防災機能の整備の促進を求める意見書」

〈提出議員〉 鎌田 晃二
〈賛成議員〉 榎本 義憲

今後の大規模地震等の災害に対して、公立学校施設の耐震化等による安全性能の向上と防災機能の強化を求める意見書です。

「少人数学級の推進・義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書」

〈提出議員〉 吉永 宗彦
〈賛成議員〉 尾家 啓介

子どもたちへ質の高い教育を実施するため、小学校2年生以上の35人以下学級の早期実現と国庫負担割合の2分の1の復元を求める意見書です。

平成23年第3回(6月)定例会 一般質問

日程	会派名	構成員	質問項目
6月9日(木)	新世会	山崎 廣美 秋成 茂信 今本 文徳	学校問題 公共施設 6次産業化法 耕作放棄地対策 鳥獣害対策 地域振興
	同志会	渡邊 一 岡田 義則 爪丸 裕和 福井 昌文	福祉 公共施設の管理 少子高齢化問題 人材育成 総合政策
6月10日(金)	ぶぜん風の会	岡本 清靖 尾澤 満治 山本章一郎	東日本大震災の支援 防災の取り組み 豊前市の町づくり 第1次産業から6次産業化への取り組み 農家民泊 景観
	健友会	吉永 宗彦 尾家 啓介 古川 哲也	福島第一原発の事故後の電力事情 異常気象が続く中での高潮対策 消防元年 大震災への市の支援の状況 市と九電との間の環境保全協定
	無会派	鎌田 晃二	障がい者の諸問題 節電の取り組み 市内避難場所の防災機能向上 行財政改革への取り組み
6月13日(月)	豊友会	磯永 優二 中村 勇希 榎本 義憲	市民生活の保障及び向上 姉妹都市締結 すぐやる課(ワンストップサービス) 自治基本条例制定 行政評価・事務事業評価 学校行事での君が代・国旗掲揚 規則・要綱・内規 行政改革全般

議会だよりに掲載した一般質問は、実際のやりとりのごく一部です。

■会議録閲覧のお知らせ ■ 詳細を知りたいかたは、総務課・議会事務局にある会議録をご覧ください。

また、豊前市のホームページにも「会議録」を掲載していますので、ご覧ください。

教育課長 合岩については、来年度からの実施に向けて、小・中学校のそれぞれの特色を損なわないこと、子どもたちの交流を深め、連帯意識や責任感を育むこと等に留意しながら、関係機関で協議が進められている。

今本議員 合岩と角田について小学校は10校のうち4校が春に開催している。秋に開催したのは、小学校の6校だ。

教育課長 中学校は4校すべて、京都府では既に実施しているところもあり、世代間の交流も図れると思うが、いかがか。

今本議員 ええ、秋だった。今は春にする学校が増えている。運動会は秋にした方がいいと思っているが、豊前市では、小中学校の運動会がいつ開催されたのか、お聞きしたい。

学校問題

新世会の質問

公共施設

市報やホームページを通して節電の啓発を推進したい。

今本議員 職員の服装については、どのような対応をしているのか。

今本議員 水洗便所が普及してきたが、公共施設での洗浄機能付きの洋式トイレの設置状況はどうか、お尋ねしたい。

財務課長 最近建設された公共施設には、そのようなトイレが少なくとも1か所は設置されている。古い施設には、まだ据え付けられていない。

今本議員 1か所にいくらほど経費がかかるのか。

財務課長 既に洋式トイレについているところについては、機種によると、3万円から10万円くらいかかる。

今本議員 それくらいの経費であれば、速やかに取付けすべきと思うが、いかがか。

財務課長 検討したい。

今本議員 九州管内でも、夏の電力供給不足が懸念され、節電の動きが出ているが、市の取組みはどうか、お聞きしたい。

総合政策課長 庁舎内の温度は28度に設定し、照明は20%間引くことにしており。また、各公共施設のLED照明への交換、

グリーンカーテンの導入、太陽光発電の導入などを検討している。併せて、市民に対しては、

山崎議員 市だけで取り組むのではなく、農協とも連携をしながら推進すべきと思うが、いか

がか。農林水産課長 関係機関と協議をしながら、目標をもつて進めたい。

山崎議員 工場農業について、どのような取組みをしたいのか、また今後どのような取組みをするのかお伺いしたい。

農林水産課長 野菜・果樹農家が堆肥等による土づくりを基本として有機肥料の利用促進等を行っている。また、消費者に対しては、環境に配慮した安全安心な農産物であることをPRして、消費拡大を図りたい。

6次産業化法

山崎議員 今年3月に、6次産業化法が施行された。これは、

第1次産品を加工販売まで促進するものであり、今後是非取り組むべき課題と考える。市の方針や取組み状況についてお聞きしたい。

農林水産課長 農業では、既に川底柿グループや女性グループ希望（のぞみ）など、林業では、豊築森林組合が加工販売に取り組んでおり、漁業では、漁師食堂豊築丸（ほううちくまる）が開業している。また、今年度、三毛門かぼちゃの加工場建設を予定している。ただ、今回施行になつた法律に基づく取組みは、現時点ではない。

山崎議員 市だけ取り組むのではなく、農協とも連携をしながら推進すべきと思うが、いか

いて、対策をしていきたい。

山崎議員 農地が荒廃する原因には、コメの価格が下がった、道がない、草も刈れないなどが挙げられる。対策は色々とあると思うが、いかがか。

農林水産課長 草刈りについて豊前市では、単独で加工場を持つのではなく、一緒にできないか話を持ちかけている。

農林水産課長 草刈りについては、農業委員会と協議をしながら、地元に説明をしている。

耕作放棄地対策

耕作放棄地対策

山崎議員 耕作放棄地の面積はどのくらいあるのか、お聞きしたい。

農業委員会局長 農業委員による農地パトロール調査では、25・4haとなつてている。

山崎議員 耕作放棄地対策は、わなをもつと有効に使うために、研修を充実するなどの対策をどうべきではないか。

農林水産課長 研修の機会を設け、わなの活用を図つていただき。同時に、中津市と広域の協議会を作つて国からの補助金を

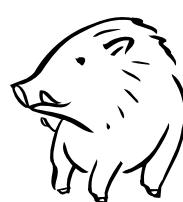
ん購入するようにしている。

農業委員会局長 生産組合や集落農組織、認定農業者からも委員を出していただいた。今後

出されている。豊前市でも加工場を作り、販売してはいかがか。

農林水産課長 近隣では、みやこ町と中津市が作っているが、経営状況は非常に厳しいようだ。

農林水産課長 草刈りにつけて豊前市ではなく、一緒にできないか話を持ちかけている。



地域振興

山崎議員 北高跡地の商業施設の進捗状況について、お聞きしたい。

まちづくり課長 大和リースの話では、出店意向のテナントがほぼ確定しており、今後、大規模小売店舗法の手続に入つてくことになる。また、JAの地元产品的販売所については、6月末にほぼ確定する予定だ。

山崎議員 予定よりかなり遅れているのではないか。

まちづくり課長 当初の予定では、22年度内に開店となつてたが、現在では、年末に着工、今年度内にオープンという予定

になつてゐる。

山崎議員 高齢者に対する温泉の入浴券や敬老会の時のお弁当について、老人クラブに入つてあるか、区に入つてあるかで対応が違うというのは、おかしいのではないか。

市長 これまで、組織を大事にする政策をとつてきたが、来年度に向けて議論をし、方向性を出したい。

山崎議員 区や老人クラブの育成も大切なことではあるが、平等という観点から、改善できるところは改善してほしい。

同志会の質問

福祉

福井議員 厚生労働省では、認知症の人やその家族に対する応援者である認知症サポーターを全国で100万人育成することを目指しているが、市の取組み状況をお聞きしたい。

福祉課長 地域包括支援センターの事業として、養成講座を今年度から実施予定だ。

福井議員 買い物弱者対策は、いる。

福祉課長 買い物弱者の把握は、民生委員の訪問時に実施している。その後の買い物弱者の把握方法や検討状況についてお聞きしたい。

福井議員 買い物弱者について12月議会で一般質問をしたが、その後の買い物弱者の把握方法や検討状況についてお聞きしたい。

福井議員 知症の人やその家族に対する応援者である認知症サポーターを全国で100万人育成することを目指しているが、市の取組み状況をお聞きしたい。

福祉課長 地域包括支援センターの事業として、養成講座を今年度から実施予定だ。

福井議員 買い物弱者対策は、いる。

福祉課長 買い物弱者の把握は、民生委員の訪問時に実施している。その後の買い物弱者の把握方法や検討状況についてお聞きしたい。

福井議員 買い物弱者については、小規模の修繕は必要性、緊急性の度合いにより隨時行っているが、大規模な改修は厳しい財政事情もあり、改修できていない状況である。

福井議員 市民体育館が雨漏りしていることは、以前から指摘しており、最優先で改修すべき状況である。

財務課長 公共施設の修繕について、小規模の修繕は必要性、緊急性の度合いにより隨時行っているが、大規模な改修は厳しい財政事情もあり、改修できていない状況である。

渡邊議員 先程から、長期計画で対応したいとか、計画的に改修を行ないたい等の答弁であるが、財務課として大規模な改修や修繕等にどのくらいの予算を組んでいるのかお聞きしたい。

福井議員 買い物弱者対策を新たな商業ビジネスと捉え、商店街連合会などと検討をしており、最優先で改修すべき状況である。

財務課長 建物改修などを含んだ投資的経費が5億円程度あるので、全体の事業を調整して予

*1 認知症サポーターとは

「認知症サポーター養成講座」を受けた人が「認知症サポーター」です。

特別に何かをしてもらうというものではなく、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者として日常生活での支援をする人です。

①宅配サービス、②移動販売、③店舗への移動手段の提供、④便利な店舗立地の4つあると思う。この中から豊前市に合うものを見つけて、コストをかけずに実施してみてはどうか。

まちづくり課長 商店街連合会などに対して、市としてもサポートしていきたい。

福井議員 買い物弱者は、全国的に600万人いるといわれている。アンケート等を取り、商店街連合会などと協議して進めてもらいたい。

福井議員 テニスコート横のトイレについては、女性や学生の使用もある。水洗ではなく、衛生的とは言い難い状況なので、改善・改修をお願いしたい。

教育課長 野球場のトイレの改修が終了したので、財務課と協議しながら、計画的に改修を行っていきたい。

福井議員 近年、施設の老朽化が激しく、使用に支障をきたしている施設もあるようだ。それらの施設の修繕やメンテナンスは十分に行われているのか伺いたい。

財務課長 公共施設の修繕について、小規模の修繕は必要性、緊急性の度合いにより隨時行っているが、大規模な改修は厳しい財政事情もあり、改修できていない状況である。

福井議員 市民体育館が雨漏りしていることは、以前から指摘しており、最優先で改修すべき状況である。

財務課長 建物改修などを含んだ投資的経費が5億円程度あるので、全体の事業を調整して予

きしたい。

教育課長 過去に5回程度改修をしている。先日も業者に確認してもらったところ、風向きや雨量などにより雨漏り個所が異なるようで、改修にかなりの費用がかかりそうだ。長期計画で対応していきたい。

福井議員 放課後児童クラブは、小学校高学年の受入れの要望もあるようだ。市として対応可能か、お尋ねしたい。

福井議員 現在設置の放課後児童クラブは、3年生までの利用人数を想定しての建設のため、高学年の受入れについては施設確保などの課題がある。未開設校区があるので、市としてはそちらが優先と考える。

福井議員 豊前市が加入している介護保険広域連合は、介護保険料をA・B・Cの3グループに分けている。現在、市の保険料はどのグループなのか、お尋ねしたい。

市長 市の介護保険料は、Cに最も近いBグループだ。

爪丸議員 Cグループだと保険料が下がるはずだ。あと一步のところなので、市老連などが取り組んでいる高齢者の健康増進事業をサポートし、Cグループを目標してもらいたい。

算付けする予定だ。

渡邊議員 各議員からの質問でわかるように、市民のニーズが高いものがあるようなので、それらの早期改修をお願いしたい。

少子高齢化問題

福井議員 買い物弱者対策は、いる。

福祉課長 買い物弱者の把握は、民生委員の訪問時に実施している。その後の買い物弱者の把握方法や検討状況についてお聞きしたい。

福井議員 知症の人やその家族に対する応援者である認知症サポーターを全国で100万人育成することを目指しているが、市の取組み状況をお聞きしたい。

福祉課長 地域包括支援センターの事業として、養成講座を今年度から実施予定だ。

人材育成

爪丸議員 行財政改革の一環として職員数をかなり削減しているが、人材育成に対する市の取り組みをお尋ねしたい。

総務課長 昨年度は、福岡県市町村職員研修所での研修や定住自立圈構想でのセミナー、救命士の講習会などに参加させた。

爪丸議員 そのような研修もないが、公務員を他の自治体や一般企業に派遣・出向させるという動きが全国で広がっている。執行部には、このようなことをさせる考えはないのか。

総務課長 それらも必要と思うが、まずは住民サービスの徹底や市民への素早い対応など職員の意識改革が重要と考えている。

爪丸議員 北海道の夕張市へ出向していた東京都の30代職員が、先の統一地方選で夕張市長に当選した。若い職員には無限の可能性があると思うので、大いに人材育成をして、市政発展に取組んでもらいたい。

爪丸議員 市の将来に関して、

総合政策

総合政策は大変重要な施策である。総合政策課の方針及び現在取り組んでいる事業についてお聞きしたい。

総合政策課長 当課は、市の重要な施策の企画及び総合調整に関することや広域行政などを通じて、市の将来像を政策として取りまとめる業務を担っている。

爪丸議員 法務省所管の総合特区の申請も総合政策課の業務と思うが、市は特区申請をしているのか。

総合政策課長 市内全域を対象とした「コンパクトシティ特区」を申請している。

爪丸議員 申請内容はどのようなものなのか。

総合政策課長 中心市街地のコンパクトなまちづくりを進めながら、6次産業の育成や豊かな自然を活用した観光の振興を図り、市バスを活用した中山間地域等とのネットワークの形成が申請内容である。

爪丸議員 青豊地区に区画整理事業の公売地や公営住宅建設用地が残っているようだが、用途地域指定により規制があるようだ。公営住宅建設についてはPFIにより、用途地域については規制緩和することにより民間活力の活用等を総合政策の一環として取り組んでもらいたい。

爪丸議員 総合政策課長のほうへはすぐに行き渡らないよと/or>

風ぶぜんの質問

東日本大震災の支援

尾澤議員 豊前市職員が被災地へ復興支援に行つたが、どんな取組みをしたのか伺いたい。

総務課長 4月23日より10日間、宮城県石巻市で、主に物資の管理等の支援を行つた。また6月11日より10日間、同市へ復興支援に行く予定である。

尾澤議員 豊前市からの義援金その他、市民等からたくさん寄せ付が集まっているようだ。金額や送金方法について伺いたい。

総務課長 市の予算より、東北3県に対して、各100万円を支出した。市が設置した募金箱については、市民の皆様や企業・団体よりご協力を頂き、義援金、1633万6303円

(5月31日現在)

を日本赤十字社へ送金した。義援金については、当分の間、市役所で募つていただきたい。

尾澤議員 義援金だが、被災地へはすぐに行き渡らないよ

うだ。豊前市は東松島市に種力キでお世話になり、福岡県は宮城県と姉妹提携しているとの話しだが、このお金を有効利用するためにも、直接手渡して支援することはできないのか。

総務課長 少しでも早く被災地に義援金が渡るような形にするなら、姉妹都市を結ぶなどの方法もあるかと思う。今後、じっくり考えたい。

総合政策課長 市庁舎内では室温28℃に設定。電気を20%間引きし、退庁時にコンセントを抜くなど、待機電力を省く取り組みも行つている。また、LED照明への移行やグリーンカーテンの導入、市報やホームページでは、市民に対する節電意識啓発を行つてている。

尾澤議員 小・中学校は、クーラーをすぐ点けているようだが、極力、控えてもらいたい。子ども達が、暑さ寒さを体験し我慢することも教育の一環だと思う。また、今回の節電について、その意味を教えることも大切だ。

総務課長 防災無線の予算を700万円計上し、今年度は、市内全域に伝達できるよう、電波調査を実施する予定だ。今後、より良い設置方法を考えたい。

尾澤議員 防災訓練だが、市としての考えは。

総務課長 広域消防の指導の下、消防団・住民・区長さんと一緒に防災訓練の実施に向けて計画したい。

市による防災士の育成についてお聞きしたい。

総務課長 地域のリーダーとして、住民の指導ができる防災士がいるといい。資格取得の助成など協議していきたい。

尾澤議員 豊前市の節電対策について伺いたい。



市役所西側

豊前市の町づくり

尾澤議員 北高跡地だが、豊前市の「顔」になるのであれば、公募などをして、新しいまちのネーミングを考えたらどうか。

まちづくり課長 年度内のオーブンに合わせる形で、ふさわしいまちの呼び名が必要だと思う。

公募も含め、名称等の検討をしていきたい。

尾澤議員 北高跡地から宇島駅までのアクセスだが、メインストリートを作り、行き来ができるまちづくりをしてほしい。

まちづくり課長 現在、郵便局から旧図書館までの道路整備や県道の歩道整備を図っている。平池公園や商店街、宇島駅へのアクセスの改善も考えたい。

第1次産業から 第6次産業化への 取り組み

岡本議員 豊前市の森林は、総面積の約70%ぐらいだ。今後、森林の形態を変えていく上で、市の政策をお聞きしたい。

農林水産課長 荒廃した森林を再生し次世代へ受け継ぐために、主に森林整備を進めている。ま

農家民泊

岡本議員 豊前市は2年前よりグリーンツーリズム事業の中で、

た、地元ニーズに合った、地産・地消を掲げて林業推進を図つていく考えだ。

岡本議員

森林環境税を1人500円払っているが、森林の整備などに有効利用しているのか。

農林水産課長 森林環境税での事業内容は、県の要綱等で定められており、森林の調査、間伐、枝落し、広葉樹の植林、下刈等が対象となる。市は、荒廃した森林の再生事業として、平成22年度、82.32ha。3660万円ほどの整備を行つた。

岡本議員 6次産業への取り組みだが、地域の中で新しく加工品作りを始めようとするグループや団体に対しても支援があるのかお聞きしたい。

岡本議員 求菩提地区には景観条例が制定されているが、高齢化や後継者不足で放棄された棚田がある。地域の方の手を借りて管理や整備等をしたらどうか。

まちづくり課長 この地区的景観を守り、棚田を保全していく対策は、営農を継続することである。営農の再開をして頑くことが主である。

農林水産課長 高齢化や不在地による耕作放棄地を防止するため、受け皿としてNPO法人による耕作放棄地を設立した。今後も、

農家民泊を行つているが、現在の取組みについて伺いたい。

農林水産課長 平成22年3月、京築地区で初めて農家民泊の試行をした。岩屋地区へ福岡都市圏から7組27名を受け入れ、宿泊や農業体験等を行つた。今年1月には、岩屋グリーンツーリズム研究会において、年間行事や体験メニュー等の協議をした。

岡本議員 都会の方々は癒しを求め、農業体験等を楽しみに参加している。今後も、地区の皆さんと行政が協力して取り組んでほしい。

尾澤議員 今回の福島第一原発事故の発生により、原発の安全が神話は崩壊した。九州電力は、電源の約4割を原発に依存しているが、電源立地の市長としてどう思つておられるか、お尋ねしたい。

市長 電源立地の市長としては環境によりやさしい地域、そしてエネルギーにも強い地域にしてほしいというのが今の気持ちだ。

尾澤議員 豊前火力発電所には、発電施設2基分の建設予定地がまだ残つていて、施設増設の計画が出てきたときに、市長は賛成するか、お聞きしたい。

市長 空き地を利用して建設するということには賛成だが、人が工島をつくつたり、埋立てをしたりするということであれば、現実の問題としては難しいと思

健友会 の質問

異常気象が続く中 での高潮対策

尾澤議員

今まで、この地域に津波が起ることなど想定していなかつたが、今後は地球温暖化による異常気象を受けて、集中豪雨や高潮を想定した計画を立てる必要があると思うが、いかがか。

**福島第一原発の事故後
の電力事情**

尾澤議員

下水道の浄化センターには堤防がないため、高潮が来たとき、非常用発電機は全く使えないと思う。九電が堤防を作ったときに、一緒に作るのが効

尾澤議員 下水道の浄化センターには堤防がないため、高潮が来たとき、非常用発電機は全く使えないと思う。九電が堤防を作ったときに、一緒に作のが効

尾澤議員 豊前火力発電所には、発電施設2基分の建設予定地がまだ残つていて、施設増設の計画が出てきたときに、市長は賛成するか、お聞きしたい。

市長 空き地を利用して建設するということには賛成だが、人が工島をつくつたり、埋立てをしたりするということであれば、現実の問題としては難しいと思



豊前市浄化センター

率的と思うが、いかがか。

市長 公有水面の埋立ては、県の許可となつてゐるので、それについては、セットでしていくべきだと思つてゐる。

消防元年

尾家議員 最近、執行部は消防元年という言葉をよく使つてゐるが、どういう意味なのか、説明していただきたい。

総務課長 今年の3月議会の際に、2年続けて消防車購入の予算措置をしているのに、執行しているといふ指摘を受けた。そこで、今後は、分団長会議や消防委員会の意見を十分聞きながら、より安心で安全なまづづくりに向けて、今年を消防改革の元年としたいという強い意志を込めて、その言葉を使つている。

尾家議員 現在、豊前市の高齢化率は約30%だが、平成25年には市の人口が22700人になるという推計も出ており、高齢化率は40%を大きく超えると思われる。そういうことも踏まえて消防元年の方針を策定すべきではないか。

市長 税の問題や北高跡地の問題などが片付いてきた。今後は

人口増対策に取り組みたい。消防については、各分団で小回りの利く態勢をめざしていきたい。

尾家議員 平成21年度に、6分団（三毛門）第2部の消防車購入の予算を措置していながら、なぜ買い替えなかつたのか。

総務課長 6分団の1部と2部を統合するという前提で、積載車の予算措置をしたが、統合は認められないということで、消防車の購入が実現しなかつた。

尾家議員 統合ができなければ、軽の積載車にするということだが、軽の導入を図る意味があるのか、お伺いしたい。

総務課長 分団長会議や消防委員会で、3部あるところは、1台はポンプ車、2台は軽を配置するということが決定しているので、肃々と進めていきたい。

吉永議員 震災が発生してから3か月が経過するが、豊前市の支援の状況について、お聞きしたい。

大震災への市の支援の状況

吉永議員 震災が発生してから3か月が経過するが、豊前市の支援の状況について、お聞きしたい。

総務課長 5月末現在で、1633万円余りを、日本赤十字社豊前市支会を通して振り込んでいる。また、4月23日から5月2日まで、職員1名を宮城県石

巻市に派遣したが、さらに、6月11日から20日まで職員1名を派遣する予定だ。また、被災地から2家族7名を受け入れている。

吉永議員 今回の大震災を受け、国や県から災害対策についての指導等があれば、お聞きしたい。

総務課長 塩は、消防防災課内に4名の専門チームを作つて消防防災計画の見直しをやつている。津波を含めた被害調査を行い、ハザードマップの見直しに役立てたいのことだ。

吉永議員 東日本大震災のようない巨大な津波がこの地域に押し寄せてきたとき、市が保有する重要な情報は、電算管理されていると思うが、大丈夫かお聞きしたい。

財務課長 電算処理した情報については、毎日バックアップをとり、セキュリティの高い場所に保管している。

吉永議員 昭和48年に、市と県と九電との間で、環境保全協定書が締結されているが、どのような内容か、また、この協定書以外に、市が交わした協定や念

書などはないのか、お尋ねしたい。

生活環境課長 豊前火力発電所が建設される際に締結されたものだが、環境保全のための公害防止、工場绿化、地域レクリエーションの場の確保等が規定されている。硫黄酸化物をはじめ

様々な数値が現在でも測定されているが、いずれも協定書の基準を下回つてゐる。また、この協定書以外の協定はない。

吉永議員 新聞報道によれば、九電は豊前火力発電所の排煙脱硫装置を撤去しているというこ

とのようだが、この装置は当初協定書の中に規定していたはずだ。いつ、どういう手続きで撤去したのか。

生活環境課長 九電から、低油燃料を使用するので、排煙脱硫装置を撤去したいという申し出があり、豊前市環境審議会で審議した結果、問題ないと判断され、平成17年に協定の改正を行つた。装置の撤去は、平成20年3月に完了している。

福祉課長 市内の就労センターや授産施設では、124名の方が利用している。また、過去において6名の方が一般就労している。

鎌田議員 国は、障がい者の自立支援に対し、色々な施策を講じている。障がい者を多数雇用することや、公的機関が積極的に就労支援施設の製品を購入するといった、優先発注制度がある。これは施設の定期的な収入源であり、利用者の賃金アップに繋がるが、就労支援について市長の考えをお聞ききたい。

吉永議員 今後は、議会にも測定結果などのデータを知らせて

無会派の質問

ほしい。

市長 同じ人間として生まれ、自分の仕事をこなし、収入を得

ていくことは大事な事である。市としては、障がいの方々の意欲や可能性を尊重し、手を携えていきたい。

鎌田議員 現在、市の委託で環境パトロールや、ごみの分別などを受けているが、公的機関は障がい者が出来る事については、積極的に雇用してほしい。また、優先的に商品の発注や委託契約など依頼してはいかがか。

市長 今の段階では未定だが、北高跡地に新しく出店する所も含めて、かなりの数の雇用を考えているようだ。

鎌田議員 豊前市として、就労支援策は行っているのか。

福祉課長 就職を希望する方に對し、必要な知識の習得及び能力向上のため、就労移行支援事業をはじめとする福祉サービスを提供するなど、就職指導を行つてている。

鎌田議員 一般企業等への就職はとても難しいのが現状だ。あらゆる自治体は、障がい者を雇用した場合、事業所に奨励金を交付するといった、市独自の就労支援に対する交付金事業を行つている。豊前市も優遇措置をするなど、就労に関して真剣に取組んでもらいたい。

鎌田議員 障がい者の雇用率について、行政や教育委員会の現在の法定雇用率をお聞きしたい。

総務課長 市役所内の市長部局の雇用率は2・35%である。

教育課長 教育部局の雇用率は0%である。

鎌田議員 工賃の改善だが、小規模の作業所で一生懸命働いても、全国平均1万3000円程度である。工賃を上げていく方法は何かあるか。

福祉課長 市としては、事業所に収入が増えるような形で、支援していきたい。

鎌田議員 相談窓口について、現在、相談支援センターが、「すの家」と「みらい」にあるが、身体・精神・知的障がい者によって相談場所が異なり、分かりづらいようだ。一つの場所で、福祉課で対応する内容も含め、各種相談ができる窓口を作る考えはないか。

市長 既存の相談施設を考慮しながら、検討してみたい。

鎌田議員 宇島駅にエレベーターが付いたことで、高齢者や障がい者の方々が大変喜んでいます。市の努力に感謝したい。また、駅正面に段差があり、車椅子等は上がれなくて困っている。これについても改善をご検討いただきたい。



宇島駅設置のエレベーター

体の財源として、一括交付金制度を創設しようとしている。その算定には人口が大きく影響すると思われる。そのためにも人口増対策は重要と思うが、市長の考え方を聞きたい。

市長 人口増の対策会議を7月より毎週開く予定だ。その中で対策を考えていきたい。

榎本議員 財源対策として、荒廃農地に対する迷惑料みたいな賦課金の徴収や入湯税の徴収などを考えてはどうか。

市長 豊前市では入湯税を徴収していないので、それも一つの方法と思う。荒廃農地についても、じつとしているのではなく可能性を追求したい。

榎本議員 市は防災マップ等を各家庭に配布しているが、活用できていないと思う。防災の日を定めて、防災訓練を実施することにより、防災への意識が高まると思うがどうか。

総務課長 全国的に9月1日が防災の日となつていて、本市でも集中豪雨等で災害が発生するおそれがあるので、広域消防の指導のもと、消防団、地域住民、区長などによる防災訓練を今後実施していきたい。

榎本議員 福岡県では森林環境税を徴収しているが、その活用対策に植え替えの補助金を出し

てはどうか。

農林水産課長 スギやヒノキの植林には、森林環境税は活用できないことになっている。それ

を新たに植林するときは、品質等について協議したい。

榎本議員 電力抑制の影響で自動車関連の企業は土・日が勤務になるため、苅田町では放課後児童クラブを土・日に実施するとのことだが、豊前市でも取組んでみてはどうか。

福祉課長 ニーズ調査を実施したが、要望はなかつた。今後、個人及び企業等から要請がある場合は検討したい。

中村議員 他の自治体では、市民健康課で発行している各種明書などを市民の利便性を考慮し、自動交付機等などにより発行しているところもある。豊前市では、導入について検討したことがあるのか伺いたい。

市民健康課長 市民の利便性を考慮し自動交付機の設置は大変望ましいが、リース料や維持管理費などに多額の経費がかかり、費用対効果を考えると設置は難しい状況だ。

機永議員 豊前の力キは東松島市に位置しているため、たまたま半分以上の種力キは助かつたみたいだ。市の今後の支援に

豊友会 の質問

市民生活の保障
及び向上

榎本議員 現在、国は地方自治

10

ついて伺いたい。

市長 今まで東北地方とのつながりは薄いものと思っていた。

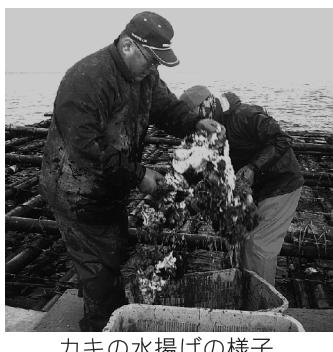
しかし、種力キで東松島市にお世話になつてゐるようなので、

行政として支援していきたい。

磯永議員 種力キは助かつたが、今、東松島市で一番必要なものは漁船だ。豊前市でもまだ使えて余つてゐる船があると思うが、調査したのか。

農林水産課長 漁協に調査したところ、4隻の船があると報告を受けている。

磯永議員 困つてゐるときは、相手からの要求を待つのではないか、こちらから手を差し伸べるなどして、迅速な支援をお願いしたい。



カキの水揚げの様子

自治体と姉妹都市などの締結を検討したことがあるのか、伺いたい。

市長 私が市長に就任した当時は、旧国名市町村連絡協議会というのがあり、旧国名の自治体と交流があつたが、現在、その協議会は解散しており、交流はなくなつた。

中村議員 姉妹都市などの締結をすることにより、職員の交換研修やイベント等での交流が図れる。また、今回のような災害時には、支援金や不足物資の送付がピンポイントで出来るなどのメリットがあるので、検討をお願いしたい。

中村議員 姉妹都市などとの締結向上に努めている。市の取組みについて伺いたい。

中村議員 姉妹都市などの締結をすることにより、職員の交換研修やイベント等での交流が図れる。また、今回のような災害時には、支援金や不足物資の送付がピンポイントで出来るなどのメリットがあるので、検討をお願いしたい。

自治基本条例

君が代・国旗掲揚

考えていないことだ。他市では、市民の来庁時や問い合わせ時にすぐに対応する「すぐやる課」などを設置し、市民サービスの向上に努めている。市の取組みについて伺いたい。

総務課長 よくに対応できるような職員づくりに取り組み、職員一人ひとりに意識付けをして市民サービス向上に努めたい。

評価については10年前から導入を求めていたが、現在、豊前市では実施しているのか、お聞きしたい。

総合政策課長 行政評価の一環として、事務事業評価を平成21年度より試行的に導入しており、本年度より本格的な取組みをしている。

市長 大事なことだとと思うので、前向きに精査していきたい。

行政改革全般

中村議員 平成17年から平成21年までの集中改革プランは、どの程度達成できたのか聞かせてほしい。

財務課長 計画に対して140%の財政効果を挙げることができた。その成果により、今年度から固定資産税率を0.1%引き下げることができた。

中村議員 前の計画は平成21年までだが、それ以降の計画はなにのか。

財務課長 平成22年から平成26年度までの行財政改革推進プランを作成した。それに基づいて行政改革を進めていくところだ。

姉妹都市締結

総務課長 職員配置の問題により、ワンストップサービスは実施できていない状況だ。

中村議員 それは市役所側の都合であり、市民の利便性を全く

行政評価・ 事務事業評価

中村議員 行政評価や事務事業

規則・要綱・内規

榎本議員 市が制定している要



中村議員 総合窓口によるワンストップサービスについては、平成12年の行革大綱にうたつており、本会議でも何度も質問をした。当時、平成17年までには実現したいと答弁していたが、現在の市役所はワンストップサービスなのかな伺いたい。

中村議員 急ぐ必要はないので、研究・検討をしていただきたい。

すぐやる課 (ワンストップサービス)

中村議員 平成9年に制定した大阪府箕面市の「まちづくり理念条例」が、自治基本条例の始まりと言わされている。それから、いろんな自治体で制定されているが、豊前市でも策定に向けた検討などしているのか伺いたい。

市長 政府が地方分権ということで、いろいろと方向性を出している。その実を稔らせるのは地方自治体であり、もつと進化していくんだろうと思っている。

中村議員 急ぐ必要はないので、研究・検討をしていただきたい。

中村議員 学校行事の際の国旗掲揚と君が代斉唱については、先日、最高裁で合憲との判決が出た。私は当然のことと思うが、市内の小・中学校では、どのようなときに国旗掲揚などを行っているのかお聞きしたい。

教育長 小・中学校の入学式と卒業式のときに国旗掲揚と君が代斉唱を行つており、運動会時には国旗掲揚を行つてている。

中村議員 豊前市内ではきちんとできているのなら、素晴らしいことなので続けてほしい。

綱について、公表しているものと公表していないものがあると聞いた。全ての要綱を公表することにより、市民からの苦情も減り、担当職員も仕事がスムーズに進むと思うが、市長の考えをお聞きしたい。

市長 大事なことだとと思うので、前向きに精査していきたい。

中村議員 豊前市は中国の通山県と友好関係にあるが、国内の

中村議員 行政評価や事務事業

九電松尾会長を訪問

豊前市議会は、4月27日の臨時議会において東日本大震災の発生に伴う被災地の復興支援等に対する決議を全会一致で可決したことを受け、5月10日に九州電力の松尾新吾会長を訪問し、以下のことと伝えました。

○電源を抱える自治体の責務として、安全安心な電力の安定供給に貢献し、今後も電力の安定供給に向けて協力を惜しまずに、市長と議会が一丸となって取り組んでいきたい。



九州電力本社にて

小川知事を訪問

臨時議会での決議を受け、豊前市、吉富町、上毛町の各議会議長とこれらの自治体で構成している清掃施設組合の議長は、6月21日に小川洋福岡県知事を訪問し、被災地のがれきの受入れや被災者の積極的受入れを表明するとともに、県営宇島港の整備促進などを知事に求めました。



県庁にて

全国市議会議長会表彰

尾家啓介議員が、6月15日に東京で開催されました、第87回全国市議会議長会定期総会におきまして、20年にわたって市政の発展に尽くされた功績が認められ、表彰されました。



作品 掛け替え

5月18日に青豊高校書道部の部員3人が、議員控室の作品を掛け替えに来ました。前身の筑上中部高校時代からの恒例行事で、今年で14回目となります。



次の定例 市議会は9月です

■ 議会を傍聴しましょう ■

市議会の様子を知る最もよい方法です。
多数の方の傍聴をお待ちしています。

◆ 編集：編集委員会

（編集委員）

委員長：今本文徳 副委員長：鎌田晃二
委 員：古川哲也、岡本清靖、福井昌文

◆ 印刷：上森印刷所

■ 編集後記 ■

行間を読む

年4回開催されている議会での一般質問は、議員としての活動の中でも大きな役割を担っています。近年、全国的に議会や議員活動のあり方に対して市民の注目が高まっています。これに応える方策の一つとして「議会だより」があります。

議員一人の持ち時間は約40分で、この間の行政との質疑の内容をすべて記載することは不可能です。

文章を書くときも、長時間にわたって質問をするときも、起承転結の方法を基本にしています。

しかし、この「議会だより」では紙面に制限があり、起と結の部分に重点を置いて書いています。

それ故に、内容が十分に伝わらないと思います。読むときには省かれている行間を自分なりに判断して読んでください。

今本 文徳